

応用力学・計算力学専修

基本理念

応用力学と計算力学を利用した未知の物理現象の解明と科学技術分野への応用のための教育・研究を行う。

- 理論解析、実験的解析、数値解析、シミュレーション・計算技術、計測技術の開発などを対象とする。
- 計算機性能の向上とその利用が進むなかで、数値解析・シミュレーションを手法とする研究者に対して、日常的な接触機会を設けることでシナジー効果による新たな研究分野の創生を目指す。
- ベンチマークとなる実験データを提供する研究者、理論解析の専門家を含め基礎研究から応用研究まで含めることで、単なる計算力学にとどまらない広い視野を有する応用力学に関する研究グループを構築する。

応用力学・計算力学専修

学問分野

学部教育における機械工学系の講義を基盤として、応用力学と計算工学を統合的に扱う教育・研究を行う。

特に、計算技術、高精度計測、理論解析などに携わる学問分野を対象とする。